

## 仕様変更のご案内

### MICROSmart シリーズ FC6A 形アナログ I/O モジュール

MICROSmart シリーズ FC6A 形アナログ I/O モジュールの仕様変更についてご案内いたします。

#### ■ 実施時期および対象製品

2017年11月より順次切り替えております。詳細は以下のとおりです。

変更内容A、Bは次項「変更内容」参照ください。

対象形番	切替時期	変更内容	対象形番	切替時期	変更内容
FC6A-J2C1	2017年12月	A	FC6A-J8A1	2017年12月	A、B
FC6A-J4A1	2018年6月	A	FC6A-L03CN1	2017年12月	A
FC6A-J4CN1	2017年11月	A	FC6A-L06A1	2017年12月	A

#### ■ 変更内容

##### ● 変更内容A

アナログ入力に対する最大許容定常過負荷（非破壊）の仕様を強化しました。

誤った配線により、定格以上の電圧、電流がアナログ入力に印加された場合でも、最大許容定常過負荷以下であれば、回路は破壊されません。

最大許容定常過負荷は以下のとおりです。

	仕様変更前	仕様変更後
電圧	DC13V	DC30V
電流	40mA	160mA <sup>*1</sup>

※1: 160mA（周囲温度 25℃時）以上の電流が通電されると入力回路の保護機能が働き始め、通電電流が減流されるよう保護機能が働きます。ただし、DC30V以上の電圧印加による電流通電の場合には回路は破壊されます。

##### ● 変更内容B

電圧入力/電流入力のデジタル分解能を拡張することができるようになりました。

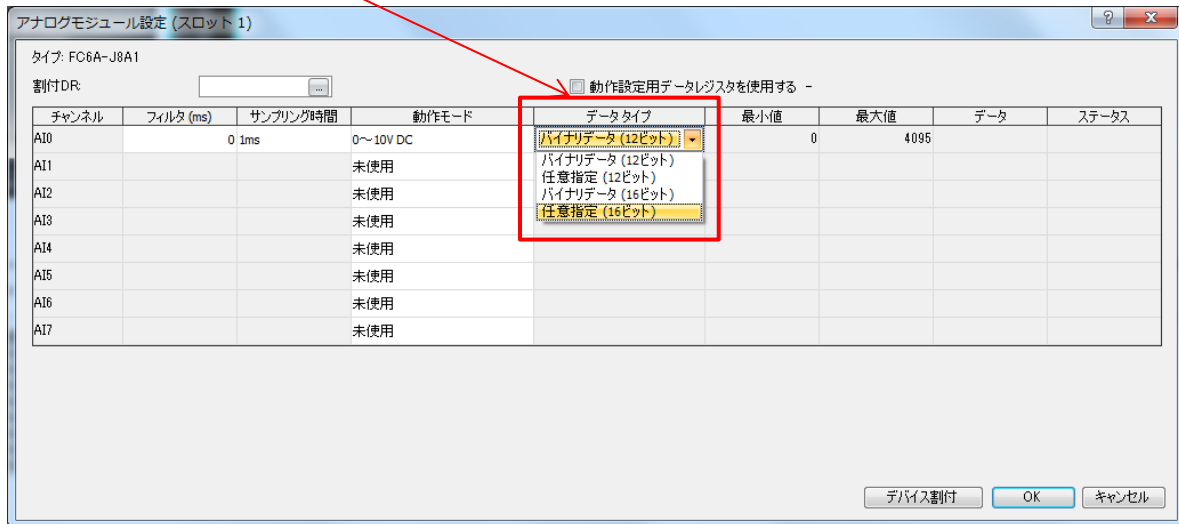
この拡張によって、FC6A-J8A1 形の入力分解能は以下のようになります。

仕様変更前	仕様変更後
4096 階調 (12bit)	4096 階調 (12bit) 65536 階調 (16bit) <sup>*2</sup>

※2: 12bit、16bit のどちらの分解能も選択可能です。

分解能の選択には、WindLDR Ver. 8.6.1 以降（Automation Organizer Ver. 3.9.0 以降）が必要です。

分解能の選択には Win dLDR のモジュール構成エディタで FC6A-J8A1 形のアナログモジュール設定ダイアログを開き、**データタイプ**を選択ください。



### 表記変更箇所

本仕様変更は、該当機種の本体バージョン V200 以降の製品に対して適用されます。  
 本体バージョンの確認方法は以下のとおりです。

#### ●モジュール本体



本体側面に上図にバージョン番号が記載されています。

#### ●個装ケース

